

特集 関東大震災と東京国立博物館 関連図書

東京国立博物館 情報資料室

展覧会会期: 2023年7月11日-2023年9月3日

・資料館では特集展示の開催に合わせて所蔵図書類の中から関連図書コーナーを設けています(7月11日-9月15日)

・リンク先はすべて東京国立博物館資料館OPAC(<https://webopac.tnm.jp/>)のデータです

請求番号	簡易表示書誌
図書	
000-259	目でみる120年 / 東京国立博物館編. -- 東京国立博物館, 1992.10.
000-326a	東京国立博物館の臨床保存 = Clinical conservation at the Tokyo National Museum / 東京国立博物館. -- 改訂版. -- 東京国立博物館, 2013.3.
006-492	被災地の博物館に聞く: 東日本大震災と歴史・文化資料 / 国立歴史民俗博物館編. -- 吉川弘文館, 2012.3.
006-514	博物館の災害・事件史 / 椎名仙卓著. -- 雄山閣, 2010.5.
006-515	近代日本と博物館: 戦争と文化財保護 / 椎名仙卓著. -- 雄山閣, 2010.12.
109-64-29	文化財は守れるのか?: 「阪神・淡路大震災の検証」 / 文化財保存修復学会編. -- クバプロ, 1999.6.
109-94-17	平成28年熊本地震被災文化財の復旧の歩み. -- 熊本県教育委員会, 2019.3.
109-329	災害から文化財をまもる / 文化財保存修復学会編. -- クバプロ, 2012.6. -- (文化財の保存と修復 / 文化財保存修復学会編: 14).
109-508	語ろう!文化財レスキュー被災文化財等救援委員会公開討論会報告書. -- 東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会事務局, 2013.6.
109-542	これからの文化財防災―災害への備え. -- 国立文化財機構東京文化財研究所, 2015.3.
109-653	戦災等による焼失文化財: 昭和・平成の文化財過去帳 / 文化庁編. -- 新訂増補. -- 戎光祥出版, 2017.6.
109-688	文化財保存70年の歴史: 明日への文化遺産 / 文化財保存全国協議会編. -- 新泉社, 2017.6.
109-708	2011平成の大津波と博物館: 被災資料再生の歩み / 津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会編集・執筆. -- 津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会, 2019.3.
109-744	火災・地震に対する取り組み報告書: シンポジウム文化財の防災・減災: 令和2年度文化財防災センター事業. -- 京都国立博物館, 2021.2.
109-757	川崎市市民ミュージアム被災収蔵品レスキューの記録集 / 安尾祥子 [ほか] 企画・編集: 2020年度. -- 川崎市市民ミュージアム, 2021.3.
109-802	文化財をしらべる・まもる・いかす: 国立文化財機構保存・修復の最前線 / 早川泰弘編: 高妻洋成編: 建石徹編. -- アグネ技術センター, 2022.12.
109-808	入門大災害時代の文化財防災 / 高妻洋成, 小谷竜介, 建石徹編. -- 同成社, 2023.3.
140-64	被災写真救済の手引き: 津波・洪水などで水損した写真への対応マニュアル / RD3プロジェクト著: ミュージアムメディア研究所企画. -- 国書刊行会, 2016.3.
展覧会カタログ	
T2004-778	新納忠之介展: 仏像修復にかけた生涯: 没後五十年 / 「新納忠之介作」: 鹿児島市立美術館編集. -- 新納忠之介展実行委員会, 2004.10.

請求番号	簡易表示書誌
T2008-271	博物館と文化財修理：特集陳列：九州国立博物館文化財保存修復施設開設3周年記念 / 九州国立博物館編集。-- 九州国立博物館, 2008.5.
T2013-375	神さま仏さまの復興：被災文化財の修復と継承：東日本大震災復興祈念特別展 / 東北歴史博物館編。-- 東北歴史博物館, 2013.11.
T2015-157	災害と歴史遺産：被災文化財等レスキュー活動の20年：兵庫県関係展示分図録：特別企画展 阪神・淡路大震災20年 / 兵庫県立歴史博物館編：[図録]。-- 兵庫県立歴史博物館, 2015.1.
T2016-169	いま、被災地から：岩手・宮城・福島美術と震災復興 / 東京藝術大学大学美術館「ほか」編。-- 全国美術館会議, 2016.5.
T2016-456	ずっとずっとふるさと陸前高田 心に生きる「たからもの」：大津波被災文化財保存修復技術連携プロジェクト支援企画展 / 津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会, 赤沼英男, 熊谷賢企画・編集。-- 津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会, 2016.11.
T2019-206	文化財よ、永遠に：住友財団修復助成三十年記念 / 泉屋博古館編。-- 住友財団：泉屋博古館分館：東京国立博物館, 2019.9.
T2020-229	文化財修理の最先端：文化財保存修理所開所40周年記念：特別企画 / 京都国立博物館編集・制作。-- 京都国立博物館, 2020.12.
T2022-130	東京国立博物館の模写・模造：草創期の展示と研究。-- 東京国立博物館, 2022.9. -- (創立150年記念特集)

雑誌

105-148	文化財レスキューから防災ネットワークへ：文化財防災センター設置の意義 / 岡田 健。(月刊文化財：691, 第一法規出版 2021.)
105-214	彫刻の保存と修理 / 根立 研介。(日本の美術：452, 至文堂 2004.)
105-214	書跡・典籍、古文書の修理 / 池田 寿。(日本の美術：480, 至文堂 2006.)
105-375	博物館資料における地域資料の活用：東京国立博物館館史資料『大震災関係書類』から / 逢坂 裕紀子。(アート・ドキュメンテーション研究：23, アート・ドキュメンテーション学会 2016.)
105-383-1	関東大震災と美術—震災は美術史にどのような影響を与えたか / 武居 利史。(府中市美術館研究紀要：18, 府中市美術館 2014.)
105-653	「文化財」の理念的背景—何を守り、なおすのか— / 佐藤 道信。(美術フォーラム21：6, 醍醐書房 2002.)
205-183	大規模災害時における文化財レスキューの課題：東日本大震災における文化財レスキューの経験から / 日高 真吾。(国立歴史民俗博物館研究報告：214, 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館 2019.)

東京国立博物館 資料館

開館時間	9:30 - 17:00
図書請求・コピー受付時間	9:30 - 16:00
休館日	土曜日・日曜日・祝休日
	毎月の末日(末日が土曜日・日曜日・祝休日にあたる場合はその前日)・年末年始 ※その他臨時休館の場合あり
資料館利用案内	https://www.tnm.jp/modules/r_free_page/index.php?id=138
蔵書検索	https://webopac.tnm.jp/

このリストは本館インフォメーションにご用意しております。

このリストは資料館のWebサイト(<https://webopac.tnm.jp/>)のライブラリーニュースからもご覧いただけます。

ここに掲載した図書類は、関連図書コーナー終了後も資料館で閲覧いただけます。